

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072100502		
法人名	社会福祉法人御代田町社会福祉協議会		
事業所名	グループホームみよた		
所在地	長野県北佐久郡御代田町大字御代田1833-1		
自己評価作成日	平成 26年 12月 2日	評価結果市町村受理日	平成 27年 3月 9日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kajikogensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2014_022_kani=true&JigyoNoCd=2072100502-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 27年 2月 6日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームは生活の場所なので、入居者と職員が対等な関係でいて、生活する上で不便になっていることに対して、一人ひとりにあった支援を心掛けている。
 グループホームは共同生活の場所であるが、その中で個の時間を過ごしたり、個別の関わりをすることにより、満足感や達成感が得られるような支援を心掛けている。
 入居者にはいろいろな感情(嬉しい、嫌な事など)を訴えられて、それをしっかり受け止めるよう心掛けている。
 地域密着型サービスとして、地域での事業所の役割、住民との相互理解をさらに深め、認知症や住民の社会福祉の理解と参加、協力をさらに進めていきたい。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

浅間山の南麓に広がる御代田町は人口15,500人ほどで平成18年末と較べても500人ほど増加しており、年少人口指数(年少人口<0~14)>÷生産年齢人口<15~64歳>×100)も24と長野県の平均20.7と較べかなり高く、一方、老年人口指数(老年人口<65歳以上>÷生産年齢人口<15~64歳>×100)は39.4と県平均40.4を下回るなど若い町という印象が強い。母体の社会福祉協議会では従来から運営してきたケアハウスを平成26年10月から認知症対応型グループホームに衣がえし地域密着型サービスに更に力を入れている。また、SOSネットワーク徘徊訓練を地域の住民とともに実施するなど高齢者や認知症についての先駆的な取り組みを実施し成果を上げている。そのような環境の中、当ホームも開設から12年目を迎え、今年度(平成26年)8月に定員を1名増やし7名とした。開設から利用を継続している利用者もおり平均年齢87.5歳、平均介護度3.5と高齢化と重度化が進む中、ホームから退居した事例の殆どは病院で亡くられるかホームでの看取りを経て最期を迎えられたケースで、比較的短期間に枯れていくような平穏死が多いという。利用者が増えてもその運営の仕方は変わらず日に何度も訪れる住民や地区のボランティアとの交流を通じ利用者も地区で行われる「ふれあい食事会」、「敬老会」などに一人の住民として自然に出掛けている。地区のボランティアの会との結びつきも強くホームの夏祭りや餅つきなどにも絶大な協力をいただいているほか、近くの住民との日ごとのおつき合いも深く、早朝に軽トラでホームのゴミだしに駆けつけていただく方や利用者が歩いて出掛ける開店したばかりの食堂もスロープを付けてくれるなど、ホームがこれまで培ってきた地域の人々との絆が多くこのサポーターとの「えいっこ(結い)」となって花開いている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらい 3. 職員の1/3くらい 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらい 3. 家族等の1/3くらい 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない				